

西白杵地域の普及活動（普及活動月報）

令和8年3月 西白杵支庁
(西白杵農業改良普及センター)

目次

- I 管内農業・農村の出来事や新たな動き
 - 1 【管内】第55回日本農業賞代表者表彰式の開催
 - 2 【管内】3月期子牛セリ市開催

- II 主な普及指導活動等の取組み
 - 1 プロジェクト（総合、専門）に関する普及活動
 - [総合：集落営農等サポート体制、担い手の確保、規模拡大、6次産業化 等]
 - [専門：ミニトマト、キンカン、ラナンキュラス、りんどう]
 - 1 【五ヶ瀬町】就農予定者への支援
 - 2 【高千穂町・五ヶ瀬町】経営開始資金等交付対象者の就農状況確認
 - 3 【県内】釜炒り茶製茶研修会の開催
 - 4 【管内】高千穂地区営農振興協議会果樹部会（第12回）の開催
 - 5 【管内】高千穂地区営農振興協議会花き部会（第12回）の開催
 - 6 【高千穂町、五ヶ瀬町】リンドウの萌芽を確認
 - 7 【高千穂町】耐暑性リンドウの萌芽確認
 - 8 【日之影町】みやざきブランド認証制度にかかるきんかんの内部検査
 - 2 プロジェクト（総合、専門）以外の普及活動(一般活動)
 - 1 【高千穂町】みやざきブランド認証制度にかかるスイートピーの内部検査
 - 2 【管内】農業経営改善計画等の認定審査会
 - 3 【高千穂町・日之影町】事業承継に係るヒアリング

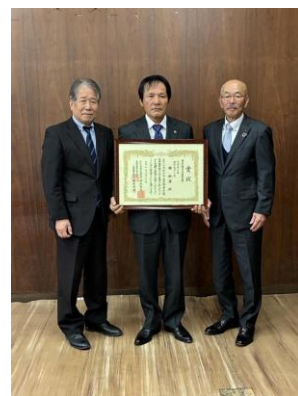
I 管内農業・農村の出来事や新たな動き

1 【管内】第55回日本農業賞代表者表彰式の開催

11日、JAみやざき高千穂地区本部において、標記表彰式が開催され、和牛繁殖経営を営む高千穂町の林秋廣氏に、JAみやざきの栗原代表理事組合長と佐藤地区本部長から賞状と記念品が贈られました。

林氏は、ICT技術を活用し分娩事故の解消や繁殖成績の向上、省力的管理を実現され、地域の畜産業を牽引されたことが評価されました。

代表となった林秋廣さんからは、来年度に開催される全国和牛能力共進会への出場に向け頑張っていきたいとの抱負を述べられました。



【日本農業賞宮崎県代表者表彰式】

2 【管内】3月期子牛セリ市開催

19日、20日の2日間、高千穂家畜市場において、3月期子牛セリ市が開催されました。

出場頭数は、2日間合計 505頭（雌 227頭、去勢 278頭）で、平均売却価格（税込）は雌 829,903円、去勢 909,328円となりました。

セリ前研修会では、普及センターから「イタリアンライグラスの給与・収穫・栽培」、「水稻・WCS用稲の健苗育成」および「ドローンによる湛水直播き」について説明しました。研修終了後は、畜産相談ブースを設け、研修内容の質問やそのほかの相談対応を行いました。



【セリ前研修会】

II 主な普及指導活動等の取組み

1 プロジェクト（総合、専門）に関する普及活動

[総合：集落営農等サポート体制、担い手の確保、規模拡大、6次産業化 等]

[専門：ミニトマト、キンカン、ラナンキュラス、りんどう]

1 【五ヶ瀬町】就農予定者への支援

5日、五ヶ瀬町役場において、就農予定者1名（促成イチゴと露地キュウリとの複合経営）の青年等就農計画の作成支援を実施しました。

今後も、関係機関と連携し支援していきます。

2 【高千穂町・五ヶ瀬町】経営開始資金等交付対象者の就農状況確認

5日、17日の2日間で、国の経営開始資金等の交付対象者9名に対し、各町、西白杵支庁の支援チームで、就農状況確認を行いました。

○5日：高千穂町（5人）

主要品目：きんかん1名、ラナンキュラス2人、大玉トマト1人、ミニトマト1人

○17日：五ヶ瀬町（4人）

主要品目：ピーマン1人、きゅうり1人、肉用牛繁殖1人、ラナンキュラス1人

各対象者に対し、農業経営の取組状況や今後の事業計画等についてヒアリングを実施した結果、交付対象者の中には、燃油・資材価格の高騰や夏季の高温といった気象変動の影響により、厳しい経営状況にあることが確認されました。

今後も新規就農者の経営安定に向けて、関係者で連携し支援していきます。



【就農状況確認】

3 【県内】釜炒り茶製茶研修会の開催

17日、延岡市北方町において、農産園芸課主催の標記研修会が開催されました。本研修会は、全国茶品評会の上位入賞を目指すことを目的に開催され、延岡市と西白杵地域の釜炒り茶生産者（7名）や関係者が参加しました。

研修は、茶の専門技術員を講師に、総合農業試験場茶業支場内のビニルハウスで栽培された茶葉を使用し、実際に製茶を行いました。参加者は各工程におけるポイントを確認し、完成した茶を試飲しながら活発な意見交換が行われました。

令和8年度全国茶品評会（佐賀県開催）に向け、出品を予定している西白杵管内の生産者が上位入賞できるよう、関係者と連携し支援していきます。



【当日製茶した茶の試飲】

4 【管内】高千穂地区営農振興協議会果樹部会（第12回）の開催

17日、普及センターにおいて、標記部会を開催しました。

会議では、今年度の展示ほ調査結果を報告するとともに、来年度の計画共有を行い、調査への協力を依頼しました。また、各関係機関より来年度事業の説明があり、生産者の経営安定に向けた支援体制を確認しました。

今後は、果樹技術員が連携し、事業活用支援および技術指導を継続してまいります。



【果樹技術員会】

5 【管内】高千穂地区営農振興協議会花き部会（第12回）の開催

17日、普及センターにおいて標記部会を開催しました。会議では、ラナンキュラスやスイートピーの出荷状況や、ホオズキ、リンドウ、シャクヤクの生育状況について報告しました。また、令和7年度の地区展示ほの実績およびスイートピー県産品点検の結果について共有しました。今後も引き続き、関係機関・団体と連携し、管内の花き振興および栽培技術の安定に向け取り組んでいきます。



【花き技術員会】

6 【高千穂町、五ヶ瀬町】リンドウの萌芽を確認

4日、16日の2日間、高千穂町および五ヶ瀬町のリンドウほ場を巡回しました。令和6年から令和7年にかけて定植したほ場では、品種により差はあるものの、多くの越冬芽の伸長が確認できましたが、欠株の多い品種では萌芽が少なく、近年の夏季の高温に耐えきれず衰弱している事例が散見されました。今後は、地域の気象環境に適した品種の選定を重視し、安定生産に向け支援していきます。



【3月16日に確認した萌芽】

7 【高千穂町】耐暑性リンドウの萌芽確認

16日、高千穂町岩戸の耐暑性リンドウ実証ほにおいて、生育状況を確認しました。具体的には萌芽数を確認し、クリアブルーは7～11芽、ソフトブルーは2～8芽、ブライトブルーは7～10芽の萌芽が見られました。次年度（令和8年作）は収穫2年目となるため、生育や収量性を調査・観察し、西臼杵地域の適応性を見極めていきます。



【ブライトブルーの萌芽】

8 【日之影町】みやざきブランド認証制度にかかきんかんの内部検査

4日、日之影町内のきんかん生産者を対象に、みやざきブランド認証制度に基づく「ひなたチェック（内部検査）」を実施しました。本検査は、認証商品の共通基準である食の安全や環境への配慮等を点検・確認するもので、当日は、収穫園地および調整倉庫の確認と聞き取り調査を行いました。検査の結果、管理体制に問題はなく、適切に運用されていることを確認しました。今後も、部会全体で適正な管理・運用が継続されるよう、引き続き指導・支援を行ってまいります。



【選果機周辺を確認】

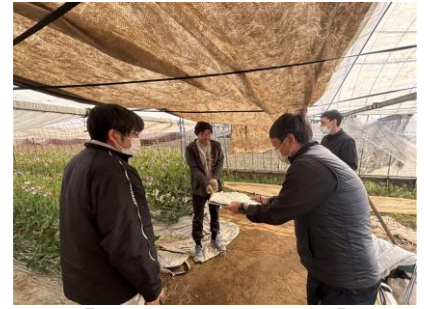
2 プロジェクト（総合、専門）以外の普及活動（一般活動）

1 【高千穂町】みやざきブランド認証制度にかかるスイートピーの内部検査

4日、スイートピー生産者を対象に、みやざきブランド認証制度に基づく「ひなたチェック（内部検査）」を実施しました。本検査は、信頼される産地づくりを目的としており、ブランド認証を受けているスイートピーを対象に実施しました。

当日は、JAをはじめ関係者が立ち会い、出荷物の品質、労働環境の安全性、および農場経営管理の状況を確認しました。検査の結果、改善事項はなく、適正に管理されていることを確認しました。

今後も産地の信頼維持に向け、支援を継続していきます。



【ほ場での内部検査】

2 【管内】農業経営改善計画等の認定審査会

管内各町において農業経営改善計画等の認定審査会が実施され、審査の結果、いずれも認定されました。

- ・ 4日 高千穂町
認定農業者の更新（6件）、認定新規就農者の変更申請（1件）
- ・ 11日 五ヶ瀬町
認定農業者の申請（1件）、認定新規就農者の申請（1件）
- ・ 24日 日之影町
認定新規就農者の申請（2件）

3 【高千穂町・日之影町】事業承継に係るヒアリング

11日、12日の2日間、事業承継を希望する畜産農家2名（高千穂町1名、日之影町1名）を対象に、関係者（各町、農業振興公社、事業承継専門家、西臼杵支庁）合同でのヒアリングを実施しました。

ヒアリングでは、専門家が経営者の意向確認を行うとともに、今後の承継プロセスや具体的な進め方について助言を行いました。

今後も、関係機関・団体と密に連携し、円滑な事業承継に向けた支援を継続してまいります。



【事業承継に係る現地確認】